



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2014年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コーヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫■

「ビジョップ」

今年(二〇一四年)は恒例の八月のヨセミテ・ファミリー・キャンプが山火事でお流れになってしまった。国立公園内での直接的な被害はなかったのだが、公園西側で発生した山火事の消化活動のために、消防隊が私たちのキャンプ予定地、ブライダルベール・クリーク・キャンプ場を宿泊地として利用することになったのだ。その代わりとしてヨセミテの南東のビジョップを中心に計画を練り上げることにした。グループとしては初めてのキャンプ地だ。町中なので、すべてが便利で、コーヒールから、ケーキから好きな物はすぐに手にはいる。しかも、高地にあるヨセミテのように寒くはなく、朝夕が実に心地良い。

二日目の夜、キャンプ・ファイアーでの証しだ。

「大阪にあるキリスト教関連の書店、梅田オアシスに行った時のことです。オレンジ郡教会の教会図書に必要な本を購入したので、レジで領収書をお願いしました。その代金の支払いの後です。周りのお客様に領収書の宛名(教会名)などのやりとりが聞こえていたらしいのです。ある年配のご婦人が私の所に近づいて来られ、声をかけてきたのです。『オレンジ郡教会って、アメリカにある教会ですか? 昔、牧師夫人が心臓移植の手術を受けられたんですよ。二十年くらい前にテレビで見て、その証しにすごく感動したんです』とのことでした。突然のお話に驚いたとともに、二十年という長い間、節子先生のお証しが、その方の中に生き続けていたことや、その方にお会いできたということ、そのテレビ番組(ハーベスト・タイム)を見た多くの方々の心に、今も大きな感動を残しているんだなあとか、色々なことを思わされ、『神様って本当に素晴らしいのよ』という節子先生の声と笑顔を思い出した出来事でした」

このお証しを聞いて、僕は涙してしまった。家内の証しが一人の信仰者の心にかくも長い間、少なからぬインパクトを与えていたのかと感銘したからだ。そして声を掛けてきた女性、あるいはその関係者が、家内同様、大きな疾患を持っていたのではなかったかと思わされたのだ。

パウロは「愛の章」と言われる第一コリント十三章で「いつまでも存続するものは、信仰と希望と愛と、この三つである。このうちで最も大いなるものは、愛である」(13)と言う。声を掛けてきた婦人の心に、今も残っていたのは、神の愛にすがって生きようとする家内の信仰であった。それが彼女の心に共鳴したのである。そう、いつまでも残るもの、それが信仰なのだから。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

